

記者発表（資料配布）

月／日	担当課（室）係名	TEL（代表）	発表者名	資料配布先
4/5（金） 14:00	県立人と自然の博物館 生涯学習課	079 (559)2001	次長 石田弘明 (課長 小山恵介)	県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ 大阪府政記者会 大阪市政記者クラブ 大阪科学・大学記者クラブ

2019 年度海外青少年交流事業

「第4回 高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾」 参加者を募集します。

ツアー期間：2019年8月2日（金）～2019年8月8日（木）

場 所：台湾 台北市近郊

定 員：20名（参加希望のエントリー受付後、選考会を経て参加者を決定します。）

対 象：高校1年生～高校3年生

（公財）国際花と緑の博覧会記念協会（理事長 角 和夫）と兵庫県立人と自然の博物館（館長 中瀬 勲）、台北市立動物園、財団法人台北動物保育教育基金會は、合同で企画主体となり、「第4回 高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾」を2019年8月2日（金）～2019年8月8日（木）の日程で開催いたします。

本ツアーは日本からの参加高校生および台湾からの参加高校生に対して、兵庫県立人と自然の博物館研究者（4名）および台北市立動物園（4名）計8名が指導役として付き、研究員それぞれの専門分野の視点から、台湾北部のフィールドで動物や植物、昆虫を観察するなどの生物相調査を実施し、本格的な生態研究を体験すると共に、海外の青少年との交流によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

2019年度 海外青少年交流事業

「第4回 高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾」募集要項

1. 目的 本事業は、次世代を担う高校生が海外の未知の自然環境に触れることで、自然科学分野での視野を広げると共に、現地の高校生との交流により、国際的な感覚を身につけることを目的としています。
2. 研修企画 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
兵庫県立人と自然の博物館
台北市立動物園
財団法人台北動物保育教育基金會
3. 旅行主催 株式会社JTB
4. 事業内容 (1)訪問先 台湾（台北市周辺）
(2)ツアー実施期間 2019年8月2日（金）～2019年8月8日（木）
(3)内容（詳細は別紙日程表参照）
日本からの参加高校生（定員20名）および台湾からの参加高校生（定員20名）計40名に対して、兵庫県立人と自然の博物館研究者（4名）および台北市立動物園（4名）計8名が指導役として付き、研究員それぞれの専門分野の視点から、台湾北部のフィールドで動物や植物、昆虫を観察するなど、生物相調査を実施し、本格的な生態研究を体験すると共に、海外の青少年との交流によるコミュニケーション能力の向上を図ります。
5. 定員 20名（参加希望のエントリー受付後、選考会を経て参加者を決定します。）
6. エントリー資格 (1)高等学校1年生～高等学校3年生までの生徒
(2)規律ある団体生活ができること
(3)7日間の共同生活に適応できる良好な健康状態であること
(4)渡航に必要な手続き（旅券取得）を6月末日までに行えること
(5)1次審査に合格した場合、2次審査（面接）への出席が可能なこと（必須）
(6)事前学習会（1回）、事後学習会（1回）の計2回への参加が可能なこと
（ただし、学校行事や授業等に重なる場合は、要相談。）
(7)本事業の応募に保護者の同意を得ていること。
7. 旅行費用 128,000円（税込 ただし、旅券取得費用等は別途自己負担）
8. エントリー書類 エントリーシート、健康調査および同意書、小論文
（書式は花博記念協会ホームページからダウンロード）
9. エントリー書類提出先 封筒に書類3点を入れて、以下の宛先まで郵便にてお送りください。
〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136
（公財）国際花と緑の博覧会記念協会「生き物調査体験ツアー」係
10. エントリー締切 2019年5月22日（水）必着
11. 選考方法 エントリー書類での1次審査、指定日に大阪市内に集合しての2次審査（研修企画団体によるグループ面接）を経て、参加者を決定いたします。
12. 選考会（グループ面接による2次審査）
(1)日時：2019年6月9日（日）10時～16時
(2)場所：大阪市内を予定
13. 参加者の決定・通知 2019年6月14日（金）までに、自宅に結果および参加決定者には旅行参加申込書を郵送します。
14. 事前学習会 2019年7月7日（日）10時～16時
15. 事後学習会 2019年8月25日（日）10時～16時
16. エントリーに関する問い合わせ先
公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部第二課
（電話）06-6915-4513 （FAX）06-6915-4524
（E-mail）hanahaku-taiwan@expo-cosmos.or.jp （受付時間）平日9:30～17:30

「第4回 高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾」日程（予定）

	月日 (曜)	テーマ	地名	交通 機関	予 定
1 日 目	8/2 (金)	台湾へ出発	関西国際空港 桃園国際空港 動物園	飛行機 バス	関西国際空港 集合 関西国際空港 発（エバー航空） 桃園国際空港 着 動物園へ移動 台北市立動物園 ■日台高校生 対面 ■遊歩道での生物観察 《動物園 泊》
2 日 目	8/3 (土)	高地の東眼山 へ	動物園 東眼山	バス	■鳥類観察など 台北市立動物園 発 東眼山自然教育センター 着 ■オリエンテーション 《東眼山自然教育センター 泊》
3 日 目	8/4 (日)	台湾高地の 生き物調査	東眼山		■生き物調査 ■同定および植物標本づくり等 ■夜間生き物観察（ライトトラップなど） 《東眼山自然教育センター 泊》
4 日 目	8/5 (月)	台湾の 文化・自然史 にふれる	東眼山 台北市内	バス	東眼山自然教育センター 発 台北市内 各所見学 ■龍山寺周辺、博物館、夜市等 《台北市内ホテル 泊》
5 日 目	8/6 (火)	広大な 台北市立動物 園内での 生き物調査	動物園 台北市内	バス バス	ホテル 発 台北市立動物園 ■キノボリトカゲの食性調査など ■熱帯生物展示館の観覧 台北市内ホテルへ移動 《台北市内ホテル 泊》
6 日 目	8/7 (水)	広大な 台北市立動物 園内での 生き物調査	動物園 台北市内	バス バス	ホテル 発 台北市立動物園 着 ■生き物調査 ■日台高校生合同でのポスター制作・発表 ■高校生 お別れ 台北市内ホテルへ移動 《台北市内ホテル 泊》
7 日 目	8/8 (木)	日本へ帰国	台北市内 桃園国際空港 関西国際空港	バス 飛行機	空港へ移動 桃園国際空港 発（エバー航空） 関西国際空港 着 解散

ひとはく研究員・台北市立動物園研究員と生物調査を体験する充実の7日間!

第4回

高校生のための生き物 調査体験ツアー in台湾

6泊
7日

2019. 8.2 ▶▶▶ 8.8



ライトトラップ観察



キノボリカゲの食性調査

ツアーの魅力

兵庫県立人と自然の博物館(ひとはく)の研究員らの指導のもと、動物・昆虫・植物を台湾の高校生と一緒に観察します。

拠点となるのは台北市立動物園と東眼山国家森林遊楽区。標高が異なるこれら二つの土地には、それぞれ土地に適した生き物が生息する豊かな森が広がっています。

動植物の観察や実習を通して、亜熱帯の生物多様性を体験しよう!

博物館研究員が同行します



秋山 弘之
コケ植物・キノコ



太田 英利
陸上動物



池田 忠広
爬虫類・両生類



布野 隆之
鳥類

エントリー大募集!

エントリー対象 高校1年生～3年生

エントリー方法 花博記念協会HP掲載のエントリー要項参照

締切 2019年5月22日(水) 必着

募集人員 20名 最少催行人数10名

旅行代金 お1人様 128,000円

消費税、燃油サーチャージ、航空保険料、海外空港税、関西国際空港施設利用料を含む

※このツアーは研修企画団体による書類審査を経て参加者を決定いたします。
※ツアーへの参加が決定後、改めて株式会社JTBへの旅行の申請が必要です。



花博記念協会 facebook
昨年8月の記事からツアーの様子をご覧いただけます。

お問合せ 公財)国際花と緑の博覧会記念協会 (花博記念協会)
企画事業部 第2課
TEL: 06-6915-4513 (平日 9:30 ~ 17:30)
Email: hanahaku-taiwan@expo-cosmos.or.jp

ツアー概要

◆旅行日程(予定)

月日(曜)	地名	現地時刻	交通期間	予定	食事
1日目	8/2(金) 関西国際空港 桃園国際空港 台北市内動物園	11:10 13:05	BR177 (NH5833) (コードシェア便) 専用バス	関西国際空港 発(エバー航空) 桃園国際空港 着 動物園へ移動 台北市立動物園 ・日台高校生 対面 ・遊歩道での生物観察 (台北市立動物園内施設(泊))	昼: 機内食 夕: 動物園内レストラン
2日目	8/3(土) 動物園 台北市内東眼山	午前 午後	専用バス	・鳥類観察など 台北市立動物園 発 東眼山自然教育センター 着 ・オリエンテーション (東眼山自然教育センター内宿泊施設(泊))	朝: 動物園内軽食 昼: 研修施設 夕: 研修施設
3日目	8/4(日) 東眼山	午前 午後 夜		・生き物調査 ・同定および植物標本づくり等 ・夜間生き物観察(ライトトラップなど) (東眼山自然教育センター内宿泊施設(泊))	朝: 研修施設 昼: 研修施設 夕: 研修施設
4日目	8/5(月) 東眼山 台北市内	午前 午後	専用バス	東眼山自然教育センター 発 台北市内 各所見学 ・龍山寺、博物館、夜市等見学 (ハイワンホリデイホテル(泊))	朝: 研修施設 昼: 市内にて班行動 夕: 夜市にて班行動 班行動時は各自食事
5日目	8/6(火) 台北市内動物園 台北市内	午前 午後 夜	専用バス 専用バス	台北市立動物園 着 ・キノボリトカゲの食性調査など 台北市内ホテルへ移動 (ハイワンホリデイホテル(泊))	朝: ホテルビュッフェ 昼: 弁当 夕: 動物園内レストラン
6日目	8/7(水) 動物園 台北市内	午前 午後	専用バス	台北市立動物園 着 ・生き物調査 ・ポスター制作 台北市内ホテルへ移動 (ハイワンホリデイホテル(泊))	朝: ホテルビュッフェ 昼: 動物園ビュッフェ 夕: 台北市内レストラン
7日目	8/8(木) 台北市内 桃園国際空港 関西国際空港	午前 13:35 17:15	専用バス BR130 (NH5833) (コードシェア便)	空港へ移動 桃園国際空港 発(エバー航空) 関西国際空港 着	朝: ホテルビュッフェ 昼: 機内食

※プログラムは追加・変更になる可能性があります。 ※このツアーはエントリー後の研修企画団体による書類審査を経て参加者を決定いたします。

◆ツアー同行者

・兵庫県立人と自然の博物館 研究者 4名

秋山 弘之 主任研究員
コケ植物の分類が専門。キノコや花の咲かない植物も担当します。

太田 英利 研究部長
陸上動物の系統進化と歴史生物地理について研究しています。

池田 忠広 主任研究員
カエル・トカゲ・ヘビ類といった小型の爬虫・両生類の分類・進化を専門に研究しています。

布野 隆之 研究員
鳥類が専門。特にタカなどの猛禽類や都市のカラスについて研究しています。

・花博記念協会 職員 3名

・看護師(日本人女性) 1名

ほか、現地スタッフ多数

◆宿泊施設

- ・1日目 台北市内
台北市立動物園内施設
- ・2～3日目 桃園市内
東眼山自然教育センター内施設
- ・4～6日目 台北市内
ハイワンホリデイホテル
(旧:ホリデイインイースト台北)

活動内容

◆日中の観察



台北市立動物園内と東眼山という標高差のある二つの土地では生息する生き物の種類も大きく異なります。それぞれの場所で日本では見ることのできない生き物の観察を通して自然の奥深さと生物多様性を体感しましょう。

◆キノボリトカゲの食性調査



キノボリトカゲの口から水をスポイトで流し込み、水をもう一度スポイトで吸い取ります。この手法によりトカゲを殺すことなく、胃の内容物を調査・観察します。

写真: キグチキノボリトカゲ

◆夜間観察・ライトトラップ



夜間は様々なヘビやカエルを観察することができます。東眼山ではライトトラップも行います。ライトからの紫外線により夜行性昆虫をおびき寄せるもので、多くの昆虫が飛来します。

◆鳥類観察



台湾の総面積は日本の約10分の1ですが、面積に対して遥かに多くの鳥類が生息していることが知られています。観察しながら専門家の解説を受け、様々な鳥類の行動とその生態的意義を実地で学ぶことができます。

昨年観察された生物(一部)

プリンセス・ヴァイン、ハナシユクシャ、ベニツツバナ、ブルメリア、クズイモ、ハブカズラ、リュウビンタイ、ヘゴ、オオタニワタリ、マキノゴケ、ケゼニゴケ、ホウライスキゴケ、キヨスミイトゴケ、アカスジベッコウトンボ、タイワンモリバッタ、タイワンクツムシ、シエンクリンオオクワガタ、タイワンヒラタクワガタ、タイワンネブトクワガタ、シカクワガタ、マルバネリマダラ、ツマグロヒョウモン、タイヤルセダカヘビ、タイワンアオハブ、アマガサヘビ、キグチキノボリトカゲ、スウィンホーキノボリトカゲ、タイワンハナサキガエル、ヒスイアオガエル、ヤمامスメ、タイワンゴシキドリ、シロガシラクロヒヨドリ、カムリオオタカ、オオアカゲラ、ハッカチョウ、カムリオオタカ 他多数

◆参加者同士の交流



参加者同士の交流も魅力の一つで、日台それぞれの参加者が寝食を共にして交流を深めます。たとえ英語が苦手でも、漢字や翻訳アプリ等を駆使して実践的な交流を図っててください。